HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	雑報
Citation	北海道帝國大學法經會法經會論叢, 3, 177-177
Issue Date	1934-11
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/10624
Type	other
File Information	3_p177-177.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

法經會記事

法經會は本年に入つて後述の如く一氏退會六氏入會し、最近は月二回例會を開くことに定めて一同眞摯な研究を續け、茲に第三輯を刊行するの喜を得るに至つた。本年に入つてからの研究發表の論題及會員の動靜は次の如くである。

昭和九年

第四十二回　一月二十七日　荒又操「各國に於ける生計費指數作成方法の梗概」

第四十三回　二月十七日　渡邊侃「米の需給に關する研究より推して米穀統制法を論ず」（農業經濟研究に掲載の豫定）

第四十四回　四月二十八日　佐藤昌彦「ピエールの Anguished Fear に就て」（法學協會雜誌第五十二卷第六號に掲載「個性的犯罪心理研究の一例」）

（根本通美氏退官と共に退會す）

第四十五回　五月十九日　高倉新一郎「北海道に於ける舊土人政策」

（池田善長、伊藤俊夫、川村琢、矢島武四氏會員となる）

第四十六回　六月八日　南鐵藏「第一次德川幕府直轄時代の蝦夷島の經濟情勢」

特別集會　六月三十日　（カメラ學會と共催し㊫記念館に於て公開講演會開催）上原轍三郎「伯國の移民制限問題」（本輯に掲載）

第四十七回　九月十五日　小林巳智次「ナチスの新勞働法」

第四十八回　十月五日　早川三代治「Otto Ammon の所得分布論に就て」

第四十九回　十月二十日　今田清二「經濟政策雜感」

（穗積秀二郎、曾我孝之兩氏會員となる。會員現在數十九名）

（編輯者識）

寄贈圖書

同志社論叢	同志社法學會
研究論集	高岡高商調査課
新銀行小切手形法雜誌	銀行協會
關西大學々報	關西大學々報局
早稻田商學	早稻田商業同攻會
土功組合の研究	小樽高商北海道經濟研究所
經濟集志	日大商經學部商經研究會
經濟學會々誌	立教大學經濟學會
經濟學會誌	同
主計會報告	海軍省主計會
法律時報	日本評論社
鳥取農學會報	鳥取高等農業學校
職業研究	東京市社會局職業課内職業研究會
水產研究彙報	今田清二
漁村經濟機構論	資源局
關西大學研究論集	關西大學々報局